



法政哲学会 第35回大会

12:40~13:30

スピノザにおける偶然性の意義——エピクロス主義者スピノザ？

木島泰三（法政大学兼任講師） 司会 長谷川悦宏（法政大学兼任講師）

13:30~14:20

『ツァラトゥストラかく語りき』再考

今崎高秀（日本学術振興会特別研究員PD） 司会 近堂秀（法政大学兼任講師）

14:40~15:30

複数性と規範——ヘルダー『イデー』をめぐって——

笠原賢介（法政大学教授） 司会 菅沢龍文（法政大学教授）

15:30~17:00

特別講演

寛容思想研究の現代的意義——比較思想的考察の試み——

福島清紀（富山国際大学客員教授） 司会 鶴澤和彦（法政大学兼任講師）

2015年6月13日（土）

入場料 無料

問合せ先

法政大学文学部哲学研究室内

法政哲学会事務局（03-3264-5438 tetsugakukai@phs.i.hosei.ac.jp）

会場

法政大学市ヶ谷キャンパス

外濠校舎4階 S407教室